

主催：経済産業省 中部経済産業局  
共催：(独)情報処理推進機構 (IPA)

## 中部圏内IoT推進ラボ連携セミナー

# AI、IoT ビジネスの新潮流

## ～事業創造の最前線～

近年、グローバル化や情報技術の進展によりハードウェアのコモディティ化が起こり、製品単体の性能だけで顧客価値を生み出すことは困難になっていると言われています。この状況を打破していくには、AI、IoTをはじめとする第4次産業革命の変化に、主体的に対応できるかどうか勝敗を分ける重要な鍵となります。

こうした中、経済産業省では、地域におけるIoT推進の取組を後押しするため、中部圏内の13地域を地方版IoT推進ラボとして選定しました。今回は圏内連携セミナーと題し、AIと事業創造の一流プレイヤーにご講演いただきます。新たなチャレンジを目指す多くの皆様のご参加をお待ちしております。

2018年3月15日(木) 13:30～ (開場13:00)

ウインクあいち【小ホール2】

名古屋市中村区名駅4-4-38

参加費 無料

先着200名

13:30～ 地方版IoT推進ラボの紹介 (IPA)

13:50～

### 「第四次産業革命をリードする IoT、ビッグデータ、人工知能の可能性」

(株)ABEJA 代表取締役社長CEO兼CTO 岡田 陽介 氏

1988年生まれ。愛知県名古屋市出身。10歳からプログラミングをスタート。高校で、コンピュータグラフィックスを専攻し、文部科学大臣賞を受賞。2011年、株式会社響取締役CTO就任。東京のベンチャー企業に入社し、6ヶ月で最年少事業本部マネージャー昇格。その後、シリコンバレーに滞在し、最先端コンピュータサイエンスをリサーチ。人工知能（特に、ディープラーニング）の革命的進化を目の当たりにする。帰国後、日本で初めてディープラーニングを専門的に取り扱うベンチャー企業である株式会社ABEJAを起業。



15:00～

### 「世界と国内の事業創造の最前線と イノベーションの進め方」

(株)ゼロワンブースター 共同代表/取締役 合田 ジョージ 氏

01Booster Inc. MBA、理工学修士。東芝でSwedenの家電大手とのアライアンス、中国やタイなどでのオフショア製造による白物家電の商品企画を実施。村田製作所にて北米向け技術営業、Motorolaの全世界通信デバイス技術営業を実施。スマートフォン広告のNobot社に参画、同社Marketing Directorとして主に海外展開、イベント、マーケティングを指揮、KDDIグループによるバイアウト後には、M&Aの調整を行い、海外戦略部部長としてKDDIグループ子会社の海外展開計画を策定。現在は01Boosterにて事業創造アクセラレータを運用すると共にアジアにおけるグローバルインキュベーションプラットフォーム構築を目指す。



16:00～ 名刺交換会

お問い合わせ・お申込み  
webからお申込みください。

中部 情報政策

検索

中部経済産業局 情報政策室 052-951-0570

<http://www.chubu.meti.go.jp/b34jyoho/shiryo/20180315seminar/20180315.html>